

交通安全情報

省燃費運転のポイント

令和 3. 1. 29
千代田運輸(株)
安全管理部

省燃費運転は安全につながる！（できることから始めよう！）

～ トラック(商品車・貨物車・積載車等)運転時の省燃費運転ポイント ～

① 無駄なアイドリングはやめよう！

1時間当たり排気量の10%～20%消費します。
例:大型車12.8ℓのエンジン・・・1.3ℓ/1時間

② ゆっくり発進、穏やかな加速を！

やさしい発進を心掛けるだけで、約10%も燃費が向上し、安全運転にもつながります。

③ アクセルの踏み込みすぎに注意！

大型車80%以下、中型車50%以下の踏み込みで、燃費が向上し、安全運転にもつながります。

④ 速度は控えめに！

速度を10km/h抑えると、燃費が約8%も向上します。

⑤ 定速運転に努めよう！

波状運転(加速→減速)の繰り返しは、燃費が約10%も悪化します。



⑥ 早め早めのシフトアップを！

グリーンゾーン内で早めのシフトアップをすることで、燃費が向上し、定速運転につながります。

⑦ 可能な限り、高段ギアでの走行を！

低エンジン回転走行は、省燃費だけでなく、品質維持にもつながります。

⑧ 減速・停止時はエンジnbrakeの活用を！

減速並びに停止する際のエンジnbrake時は、燃料無噴射状態となり、燃料消費が「0」になります。

⑨ 空ぶかしは百害あって一利なし！

空ぶかし1回当たり、大型車で10～12ccの燃料を消費し燃費が悪化します。

⑩ エアコンの冷やしすぎは損！

エアコンの冷やしすぎは、燃費の悪化だけでなく、健康を害するおそれがあります。適正温度に設定しましょう。